



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 御殿場地区をつなぐ地区版広報誌～

御殿場地区版広報誌

# Fujizuru Plus

2026  
6  
vol.25  
2026年6月1日発行

## 子どもたちの食農教育活動に協力しています!

御殿場地区の青壮年部や支店、  
営農経済センターなどは管内の保育園や幼稚園、  
こども園での野菜作りや小学校の米作りなど、  
子どもたちの食農教育に協力しています。  
今月号では5月に行われた活動を紹介します。



### 令和8年度 青壮年部・女性部・稲穂会 新役員紹介 ※敬称略、( )内は地区

**青壮年部**

左から  
顧問 **勝又敬一郎** (高根)  
地区本部部长 **小島 卓也** (富士岡)  
地区本部副部长 **荒井 隆** (御殿場)

**女性部**

左から  
地区本部副部长 **福島 法子** (玉穂)  
地区本部部长 **山口まり子** (北郷)  
地区本部副部长 **勝又 操** (高根)

**稲穂会**

左から  
副会長 **田代 真弓** (玉穂)  
会長 **岩田由紀子** (足柄)  
副会長 **池谷よね子** (小山)

### ふじ伊豆+ ～お知らせコーナー～

日頃の感謝を込めて…  
**年金感謝ウイーク**

●開催日：6月15日(月)～19日(金)

**ご来店いただいた方に感謝の品をプレゼント**

公的年金が振り込まれている通帳をご持参の上ご来店ください。  
※プレゼント品切れの場合はご容赦願います。

■お問い合わせ先/各支店 または 御殿場地区金融課  
電話:0550-84-4812 (平日8:30～17:00)

今こそ学びたい  
**資産運用セミナー** **無料**

資産運用の必要性や  
新NISAについて  
お金のプロが  
分かりやすくお伝えします!!

●日 時：6月23日(火) 14:00～15:00  
●場 所：御殿場地区本部 3階講堂

お申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

■お問い合わせ先/  
不動産相談センター御殿場店  
電話：0550-84-4811  
(平日8:30～17:00/土9:00～16:00)

初めてでも安心!  
**女性のための刈払機基礎講習会** **無料**

●日 時：7月13日(月) 9:00～11:00 (小雨決行)  
●場 所：JA育苗・種子粉センター(農協祭会場)  
(御殿場市板妻606-1)  
●対 象 者：刈払機の正しい使い方、メンテナンス方法などを知りたい方  
※作業経験の有無は問いませんが、**女性限定**です。  
●募集人数：20人程度  
●持 ち 物：普段使用している刈払機および保護具  
●服 装：作業に適した服装  
●申込締切：7月3日(金)

■お申し込み・お問い合わせ先/御殿場地区営農販売課  
電話：0550-84-4820 (平日8:30～17:00)

親子で一緒に学ぼう!  
**親子食育セミナー** **無料**

●日 時：7月30日(木) 9:30～11:30  
●場 所：御殿場地区生活センター 調理室  
●募集人数：親子12組(応募多数の場合は抽選)  
●持 ち 物：エプロン、三角巾  
●申込締切：7月16日(木)

■お申し込み・お問い合わせ先/  
御殿場地区営農販売課  
電話：0550-84-4820 (平日8:30～17:00)

4月 7  
第23期農業大学校を開校  
20人でスタート

御殿場営農経済センターは御殿場地区本部講堂で「第23期農業大学校開校式」を行いました。  
同大学校は、実践を通じて野菜の栽培基礎を学びます。卒業後は「ファーマーズ御殿場の出荷会員」として、農産物を出荷してもらい、地元農業の振興を目的に平成16年に開校しました。  
開校式では、学校長を務める梶本徹也御殿場地区本部長が「自分が育てた野菜が地元で販売され、お



JA職員から栽培に使用する生産資材を学ぶ



トマトの播種作業を行う1年生

お客様にうれしいと喜んでいただける嬉しさを感じてほしい。野菜づくりを通して仲間づくりもしてほしい」とあいさつ。同校卒業生の杉山美和さんが「在学中や卒業後もJA営農アドバイザーが親身になって野菜づくりの相談に乗ってくれた。生産者同士で力を合わせて地元を盛り上げていこう」と在校生にエールを送りました。  
1年生は4月13日に初回講習で「トマトの播種を行い、「自分の畑で早速作ってみたい」と話していました。

4月 16 ~ 23  
水稲育苗巡回  
生育状況に合わせた  
アドバイザーを行う

御殿場地区営農販売課と各営農経済センターは4月16日から23日に、育苗巡回を行いました。各地区部農会、エコ栽培米出荷組合員、水稲育苗センター委託農家、北駿種子生産組合員を対象に、水稲苗を管理しているハウスやほ場を巡り、苗の生育調査を行いました。  
4月は平年を上回る気温で、徒長苗や焼け苗が多く散見されましたが、病気などの発生はほとんど見られませんでした。営農アドバイザーは、ハウスの温度管理や、プール育苗で水温調整など、苗の生育状況に応じた今後の管理方法のポイントを生産者にアドバイスしました。



生育状況を確認する営農アドバイザー

4月 18  
小山町主催の水稲栽培  
講習会にJA職員が協力



説明を行う早野職員(右)

小山町が主催する水稲栽培講習会にJAふじ伊豆職員が講師として協力しました。  
同講習会は、農業者の高齢化と減少、担い手不足などの問題から地域農業を守り、水稲栽培について学ぶ場、意見交換ができる場として開かれています。  
4月18日の第3回講習会では約20人が参加し、北郷営農経済センターの早野誠職員が苗管理のポイントとして、温度管理や水やり、日光に当てることの大切さを伝え、農機メーカーの社員が代かきのコツをトラクターを用いて実演を交えて説明しました。小山町農業振興課の安部将彦課長は「水稲栽培の技術を学んでいただくのはもちろん、農家同士の関係づくりの場になってほしい」と思いを語りました。

御殿場地区  
トピックス

5月 22 ~ 4月 28  
JAかながわ西湘へ  
委託苗を引き渡し



協力して苗を積み込む両JA職員

御殿場地区本部は、平成30年からJAかながわ西湘の水稲苗を受託しています。本年度は4月28日から5月22日までに「はるみ」「キヌヒカリ」「てんこもり」の3品種のうるち米の発芽苗と緑化苗を合わせて9728枚の苗箱を引き渡しました。  
御殿場市板妻のJA育苗・種子粉センターで6回に分けて引き渡しが行われ、両JA職員が協力して3品種の水稲苗をトラックに積み込みました。

担当者は「御殿場地区本部管内とJAかながわ西湘の田植えのピークがずれるため水稲苗を受託でき、施設の稼働期間が延びることで有効活用につながっている」と話しました。

5月 7 ~ 17  
茶摘みシーズン到来  
茶加工センター稼働



火入れ式で稼働中の安全を祈願

御殿場地区管内が茶摘みシーズンを迎え、御殿場地区営農販売課は、5月1日にJA茶加工センターの火入れ式を行い、稼働中の安全を祈願しました。  
同加工センターは5月7日から17日まで稼働。御殿場地区本部や営農経済センター、支店の職員が交代で作業にあたり、9995・4キロの茶葉を受け入れました。今年の茶葉は霜被害もなく量も平年並み。製茶は「ファーマーズ御殿場」で販売されています。

御殿場地区の支店、  
営農経済センターの職員配置は  
各支店から発行している  
「支店かわら版」をご覧ください!



よろしく  
お願いします。

